

報道関係各位

2025年12月2日

「すべてはこどもたちの笑顔のために」(証券コード 2749)

千葉県野田市 企業版ふるさと納税の寄付 ～野田市役所にて贈呈式の開催～

当社グループでは、「子育て支援を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献します」を経営理念に掲げ、子育て支援事業を推進しております。

この度、当社グループの社会貢献活動として、子どもたちを取り巻く様々な社会問題・課題解決に向け、2025年10月17日(金)、千葉県野田市(市長:鈴木有)へ、「企業版ふるさと納税制度」を活用し、寄付を実施いたしました。その贈呈式が野田市役所にて開催されましたので、お知らせいたします。

ふるさと納税制度を活用した寄付金に関しては、未来(あす)を担う子どもたちへの様々な子育て支援及び児童の育成に活用いただく予定となっております。



野田市鈴木有市長(左)と当社代表取締役社長坂井徹(右)

野田市は、千葉県の北西部に位置しており、江戸時代から醤油醸造が盛んで、「醤油のまち」として知られています。

野田市は、子ども自身の視点を大切にする取り組みとして、平成29年度から、子どもたちが、今何を考え、何を望んでいるのか、市長が直接子どもたちの声を聞く「市長と話そう集会」を継続的に実施しています。また、「野田市あかちゃんお祝い金」や、中学3年生までの通院・調剤・入院費の無償化、18歳までの医療費を助成する「子ども医療費助成制度」など、子育て世帯への経済的支援にも積極的に取り組んでいます。令和7年3月に策定した『野田市こども計画』では、「すべての子ども・若者が未来に希望を持ち、ひとしく権利の擁護が図られ、すこやかに成長できる元気で明るい家庭を築ける野田市」を基本理念とし、より一層、切れ目のない子育て支援を推進しています。



Press

株式会社JPホールディングス

当社グループは、同日に、野田市との間で、「子育て支援に関する協定」を締結しております。

今回の寄付が、野田市の子育て支援及び児童育成の一助となることを祈念しております。

当社グループは、自治体との連携を強化し、子どもたちを取り巻く様々な視点で環境を整備することで、少子化対策や子どもたちの探求心、情操教育の一環になればと考えております。

今後も、自治体と連携を強化し、様々な子育て支援活動を推進してまいります。

■野田市について■

千葉県の北西部に位置する野田市(2025年10月1日時点 人口153,134人)は、江戸時代から醤油醸造が盛んで、「醤油のまち」として知られています。

市長が直接こどもたちの声を聞く「市長と話そう集会」の実施、「野田市あかちゃんお祝い金」や18歳までの医療費の助成を行う「子ども医療費助成制度」などの子育て世帯への積極的な経済的支援を行い、令和7年3月に策定した『野田市こども計画』では、「すべてのこども・若者が未来に希望を持ち、ひとしく権利の擁護が図られ、すこやかに成長できる元気で明るい家庭を築ける野田市」を基本理念に掲げ、より一層、切れ目のない子育て支援を推進しています。

市長：鈴木 有

詳細はこちら(<https://www.city.noda.chiba.jp/>)

■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・認定こども園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援 最大手企業(東証プライム市場・証券コード 2749)です。運営施設数はグループ全体で345施設(2025年4月1日現在)となります。当社グループでは、子育て支援に関する様々な事業を展開しております。

詳細はこちら(<https://www.jp-holdings.co.jp/>)

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本社 経営企画部 広報IR課

TEL: 03-6433-9515 FAX: 03-6455-8032

MAIL: jphd_pr@jp-holdings.co.jp / <https://www.jp-holdings.co.jp/>